フォトレタッチの基本

フィルムでは

フィルムでは、どのように出来上がるかん デジタルでは、あまり失敗した写真を残す お任せでした。

撮った写真をL判などにプリントし、失敗 した写真の多さも目立ちました。

ような色合いでプリントされてきません。

個人レベルで加工することができません。 洒落たフォトアルバムに収めるのが楽しみで から作る写真になったわけです。 す。でもとてもかさ張ります。

デジタルでは

配なのでたくさん撮影し、どれか露出とピン 必要がありません。撮影後ヒストグラムで露 トガくればいいという感じで撮影していまし 出、画像拡大でピントを確認することができ た。また、撮りっぱなしで後は写真屋さんに ます。また、選んだものだけをプリントする ことができます。

自宅でフォトレタッチし、プリントすると 楽しさは何倍にもなります。レタッチでは多 良い写真だけ「焼き増し」をしても、同じ 少の失敗も救えますし、たくさんの効果を加 えることができます。

創作要素が加わったことで撮るだけの写真

| ブレた画像 | 手ブレや被写体ブレ、ピントの狂いなどは多少のシャープネ スを掛けられるが、ほとんど修正がきかない。 |
|---|--|
| 露出が合っていない画像 | 大幅な露出の補正をすると、画像が粗いものになる。もちろ ん白トビ、黒つぶれは補正できない。特に白側に注意する。 |
| クリアーできめ細かい画像 | これを求めるのであれば、レタッチによる大幅な補正は避け、撮影段階で上記2項だけでも確実に実践しておく。 |
| RAWモード (大きなプリントを求める方) | RAWで撮影すると、後で補正が効くと言われるが、補正でき るのはホワイトバランスだけだと思って撮影する必要があ る。 |
| JPEGモード (小さなプリントを求める方) (Web画像を求める方) | 多少でも圧縮をかけて撮影すると、加工されて記録されるため、撮影段階でフォーカス、露出、ホワイトバランスを間違わないようにする。ただし、小さなプリントでOKという方はどんどん補正して楽しむことをお勧めする。 |
| 小さなサイズで撮影 (画質を落とした写真) | JPEGの高圧縮(非常に小さなサイズ)画像で撮影したものを レタッチしてもよく加工されません。小さいサイズの画像 は、圧縮(画像サイズを小さくするために画質を落としてい る)していて諧調がないためです。フォトレタッチを楽しむ のであれば、ファインクラスで撮影することをお勧めしま す。 |
| 画面構成(構図) | 写真を撮る者が、「何をどう表現するか・・・」はこの画面構成 にかかっています。これはカメラがどんなに進化していって もやってくれない撮影者だけの意図なのです。これを疎かに して良い写真、人に訴える写真は撮れません。写真がうまく 撮れないと悩んでいる方は、基本に戻って再確認しましょ う。 |

フォトレタッチ・できる事とできない事

2006.03 作成: 畠山高

| | | フォトレイ | アッチの基 | 本 | | |
|-------|--------------------------|-----------------------------------|--|--|------------------------|-------------------|
| 🕼 Ado | be Photoshop Elements 4. | 0(写真編集モード)DSCF0913.JPG @ 16.7%(| RGB/8) | | | - 🗆 X |
| ファイル | レ 編集 イメージ 画質 | 周整 レイヤー 選択範囲 フィルタ | ビュー ウインドウ ヘルコ | 3 2 | 1-ドを入力 | × |
| | | | € 日付表示 | 3- 21-72 | 補正 32/3 | ダード編集 |
| 9 | | | | | - → 穀補正 | 0 |
| | | | | | スマート補正: | 自動 |
| 4 | 補正前 | 補正後 | | 初期化 | 通用量 | |
| | | | | | 赤目修正: | 自動 |
| | | 10. No. 19. | | | マ ライティング | Ŷ |
| | | | | and the second s | レベル補正: | 自動 |
| | | | State 1 | 10 marine | コントラスト: | 自動 |
| | | | | No. | | + |
| | | | | | - 0 | + |
| | | | | | 中間調のコントラスト | + |
| | | | 8 | 100 | ▽ カラー | 9 |
| | 49- | | Contraction of the second seco | Strip I and | カラー: **ime | 自動 |
| | | | | Are Annual | *512 | |
| | | | | | 色相 | |
| | | | | | 色温度 | |
| - | +- | | | - | 色合い | |
| - | 表示: 補正前と補正後(横) | | | スーム: 16% > | | 0 |
| | - ACC | | | 4 | シャーブ: | 目動 |
| | | | | | 適用量 | + |
| | DSCF0913.JPG | | | ~ | | |
| Ŧ | フォトエリア 〇 〇 フォトエリア内に 1 | 個のファイルがあります | | | | , |
| | | カラーと照明を補正し | | ネカラーバラン | マガ補正で | され、 |
| | | シャドウとハイライト | | ゲより鮮明にな | います。ネ | す正量 |
| 1 | スマート補正 | は、スマート補正スラー | イダで変更する。 | ことができます | 。自動的 | こ最適 |
| | | な補正を行うには「自動 | 訪」ボタンをク! | ノックします。 | · | |
| | | 下めったけかやっいし | | | | |
| | | | ノストを開止し | <u>ます。</u> 画像のハ いっちん | ノノール受1 ノレ の店ち! | し9つ い合い |
| | レベル補正 | ここりのりまり。 土に キオ キキ 両角のい | . <u>巴洞軋団のシヤ</u> トドウキトバハ | <u>'トワとハイ ノ'</u> イライトの値を | <u>1 トの恒で</u> ホルキサ | |
| 2 | | よ9。よど、画像のシ たノ山明理の旧え <i>さ</i> た | ヤトンのよいハ 湖正! キオ 啐 | 1ノ1トの値で | 「夏160ピる まっちたの | うこ の 明 z |
| | | はく中间酮の明ることで | 伸止しま9。咱 ?首をっの処陛: | のに取りてしる で祐正すスマと | こうだもの、 - ガズキキ: | 、 呪つ オ = = |
| | | のに取りてしようだうたった。 ションティング | ⊦呉とこの段陥り | (補圧9つこ) | -7 65 4 | 9. ನ |
| | | に、 | _11(943) | | | |
| | | カラーを変化させるこ | となく <u>画像の全</u> | <u>体的なコントラ</u> | <u> ラストのみる</u> | を補正 |
| З | コットラフト | <u>します。</u> 「自動コント | ラスト」は、ハ | \イライト部分 | はより明る | 5<∖ |
| 5 | | シャドウ部分はより暗 | く表現されます | 。よりクリア- | -な写真にな | なりま |
| | | す。 | | | | |
| 4 | | 彩度 カラーの鮮やかさ | を変化させます | 。 641 画像ので | すべてのカ ⁻ | ラーを |
| | カラー補正 | <u>変化させます。このつ</u> | ントロールは、 | | で使用したい | り、カ |
| | | ラーを変更したいオブ | ジェクトで使用 | するのが最適 | です。色温 | ぼう カ |
| | | ラーを暖色(レッド)を | または寒色(ブ) | ルー)にします | 。 色合い | <u>バー</u> バック グリー |
| | | ンまたはマゼンタを増 | やします。この | コントロールに | 。 <u>ここ。</u> t、「色温! | ク ク |
| | | ントロールの使用後にか | カラーを微調整で | するのに使用し | ます。 | |
| | | | | | 0.20 | |

2006.03 作成: 畠山高

フォトレタッチの基本

| 5 | シャープ | シャープ効果を出します。スライダでシャープ効果の量を変更しま す。 プレビューの表示倍率(ズーム)を 100 %にすると、適用する シャープ効果の量をより正確に確認することができます。プリントが 目的のレタッチでは大切なものです。 |
|---|----------------------------------|--|
| 6 | 画像解像度 (目的のよって 画像を合わせ る) | レタッチが終了したら、メニューバーの「イメージ」「サイズ変更」 「画像解像度」のダイアログボックスを開き、プリントする場合は、 「画像解像度」を「200~360」に、長辺の長さを「297」にするとA4 サイズにプリントできます。それぞれのプリントサイズの長辺に合わ せます。ただし、撮影時点で高圧縮した画像は、かえって「ねむい」 写真になってしまいます。A4などの大き目のプリントにする場合は、 ファイン以上に設定して撮影しましょう。 Web用(ホームページやEメールなど)にする場合は、「画像解像度」 を「96(Windows)」にし、ピクセル数を小さくします。その後、メ ニューバーの「ファイル」「Web用に保存」でダイアログボックスを 出し、「中高画質」くらい、「%」を下げ、「適用」で画像サイズや 画質、画像容量、通信速度を確認し別ファイルに保存します。 |
| 7 | 切り抜き | 左上の「切り抜き」ツールをクリック、「縦横比の選択」で切り抜き 方を選び、マウスで切り抜きたい部分をドラッグします。失敗したら 一旦〇をしてから「取り消し」か「Ctrl」+「Z」で戻ります。 |
| 8 | 加工 | デザイン文字を入れる、画像を面白く切り抜く、画像と画像をつなぐ などのさまざまな加工もレタッチの方法です。これをプリンターを使 い、さまざまなものにプリントすることによって、撮影した写真が応 用されます。年賀状、グリーンティングカード、マグカップやTシャツ などに変身したときは嬉しいものです。 |
| 9 | この次は | フォトレタッチに慣れてきたら、スタンダード編集ができるようにな りましょう。より繊細なレタッチができるようになります。メニュー バーの「画質調整」「ライティング」「シャドー・ハイライト」では、 暗めに写ってしまった写真や明るめに写ってしまった写真を簡単に補 正してくれる便利な機能です。 元の画像を保存しておき、コピーした画像をレタッチソフトでどんど んトライしてみましょう。失敗したら「戻す」を繰り返し、使って実 感していかないと覚えることはできません。 |

以上のものは「Photoshop Elements 4.0」を基準に説明しました。どのソフトでも使い方の解説書が添付されていますが、とても細かい文字であったり、図解が少ないなどによって 分かりにくいものです。この「Elements」に関する分かりやすい解説本は、各社から多数発 売されています。それだけメジャーで高性能なソフトであると思います。

「Photoshop Elements」はAdobe社の製品です。

http://www.adobe.co.jp/products/photoshopelwin/main.html のサイトをご参考ください。

より高精細なプリントにするためには、少し高度なことを知らなくてはなりません。それ は次回にご説明します。